

2018年2月13日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	カテコールアミン製剤（注射剤）の併用
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 伊藤 正明
対象者	当院で治療を受ける患者で、医師がカテコールアミン製剤の併用を必要と判断した患者
承認日	2018.2.13
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p><b>【目的・意義】</b></p> <p>重症患者の循環動態を維持するために、カテコールアミン製剤（ドパミン、ドブタミン、アドレナリン、ノルアドレナリン、イソプレナリン）を併用する場合があります。一部のカテコールアミン製剤の添付文書には「他のカテコールアミン製剤と併用禁忌」とされていますが、その根拠は不明瞭です。海外の添付文書では、十分に患者の状態を把握した上で実施することが認められており、我が国の複数のガイドラインにおいても循環動態を維持するために併用は有効であることが記載されています。上記理由により、当院において医師がカテコールアミン製剤の併用を必要と判断した患者に限り、その使用を認めます。</p> <p><b>【想定される不利益と対策】</b></p> <p>カテコールアミン製剤を併用することで心臓への作用が増強する可能性はありますが、循環動態を厳重に観察し、必要時は薬剤の減量や中止等で対応します。</p>
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111（内線 6293）

以上